

# ★授業のヒント

ぜんかいは、「食べ物」をテーマに聞いたり、話したり、読んだり、書いたりすることを目的としたゲームや教え方を取り上げました。今回はテーマとして「スポーツ」を取り上げます。

## テーマ スポーツ

<b>目的・教えること</b>
スポーツについて聞いたり、話したり、読んだり、書いたりできるようにする。
<b>学習者のタイプ</b>
初級
<b>クラスのタイプ</b>
8人～20人
<b>準備するもの</b>
文字カード、絵カード、写真など

ここでは、次のようなことばや表現の練習ができます。

### Aレベル (初級前半)

- スポーツのなまえ  
テニス、水泳、バスケットボール、ジョギング、ピンポン、柔道、空手、スキー、山のぼり、バドミントン、サッカー、野球、スケート
- どんな、どのぐらい、どこで、だれと
- 1週間に1回、1か月に1回
- ～と (いっしょに)

### Bレベル (初級後半)

- ～から (理由)
- ～する人が多い・少ない / ～するひとが\_\_人いる

### 1. スポーツのなまえ

最初に絵カードや写真を使ってスポーツの名前を練習します。少し練習してから、次のようなゲームをやってみましょう。

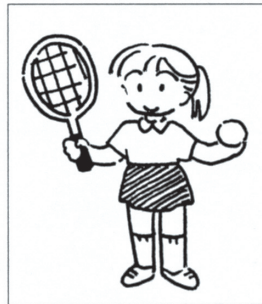
### ジェスチャーゲーム

教師は例1のようなスポーツの絵カードや写真を5枚以上用意します。絵カードがなかったら、スポーツの名前を書いた文字カードでもかまいません。カードの大きさは、あまり大きいものでなくてもかまいません。

- 教師はスポーツの絵カード (あるいは文字カード) を裏向きにして重ねて置きます。
- 学生の一人がそのカードを一枚めくって見ます。この時、他の学生には見せません。
- カードを引いた学生はそのスポーツのジェスチャーをします。
- 他の学生はそれが何のスポーツであるか当てます。

答えを当てた学生にカードを渡し、カードの数を競ってもいいでしょう。また、学生を2つのチームに分けて競い合わせてもいいと思います。

### 例1 [絵カード]



テニス



水泳



スキー

バスケットボール



柔道





## 2. 話す練習

### インタビュー

みなさんは話す練習として、クラスの中でインタビューをする活動をしたことがありますか。これは、インタビューシートを使った簡単なインタビューの練習です。

#### 例2 [インタビューシート]

1. どんなスポーツをしますか。 ( )
2. どのぐらいしますか。 ①毎日 ②1週間に2回 ③1週間に1回 ④1か月に1回 ⑤その他 ( )
3. だれとしますか。 ①ひとりで ②友達ちと ③家族と ④その他 ( )
4. スポーツをする理由* ①スポーツが好きだから。 ②体にいいから。 ③友達ちや家族とするのが楽しいから。 ④その他 ( )

\*この項目はBレベルの人間です

- ①インタビューの内容を考えて、例2のようなインタビューシートをクラスの人分用意します。
- ②クラスが大きい場合はいくつかのグループに分けて、グループの中でインタビューをします。1グループが4、5人ぐらいだとやりやすいです。
- ③インタビューが終わったら、インタビューの答えをまとめます。たとえば、「1. サッカー\_\_\_人、野球\_\_\_人、ピンポン\_\_\_人。2. ①\_\_\_人。②\_\_\_人。…… ⑤その他 \_\_\_と答えた人\_\_\_人。……」というかたちにまとめます。

- ④まとめた結果をクラスで発表します。Bレベル(初級後半)の場合、次の発表例のように長い文で発表する練習をしてもよいでしょう。

#### 発表例

わたし(たち)は、スポーツについてインタビューをしました。はじめに、「どんなスポーツをしますか。」と質問しました。サッカーをする人は\_\_\_人、野球をする人は\_\_\_人、ピンポンをする人は\_\_\_人でした。この他に、\_\_\_をする人が\_\_\_人いました。ひとりで2つ以上答えた人もいました。

次に、どのぐらいするか、聞きました。……

次に、だれとするか、聞きました。……

最後に、スポーツをする理由を聞きました。

\_\_\_と答えた人が\_\_\_人、\_\_\_と答えた人が\_\_\_人……いました。

この調査で、みなさんがどんなスポーツをどんな理由でしているか、わかりました。

#### ●その他の方法

- ②のあと、答えを書き込んだインタビューシートを集めて、グループの代表が読み上げてだれの答えか当てるゲームをすることもできます。

#### 参考文献

『実践力のつく日本語学習 インタビュー編』谷口聡人他著、1992年アルク発行

『日本語コミュニケーションゲーム80』CAGの会編、1993年ジャパントイムズ発行

今回は「スポーツ」というテーマで楽しく日本語を勉強する方法を考えてみました。他にこのコーナーで取り上げて欲しいテーマがあったら教えてください。

このコーナーの担当：木山登茂子、久保田美子(日本語国際センター専任講師)

